

令和5年度を振り返って

サッカー専門部

はじめに、中体連の先生方並びに各学校の顧問の先生方、各専門委員の先生方、会場を提供していただいた各施設など、関係諸団体のご協力を賜り、また大会運営にご尽力いただいた皆様方に厚く御礼を申し上げ、年間報告をさせていただきます。

第76回京都府大会は、7月28・29・30日に、山城総合運動公園を会場に、各地区の予選を勝ち抜いてきた精華学園中学校、西京極中学校、山科中学校、附属桃山中学校（以上、京都市代表）、大山崎中学校、立命館宇治中学校、木津中学校（以上、山城代表）、大成中学校（口丹波代表）、日新中学校（中丹代表）、峰山中学校（丹後代表）の10チームが参加して、熱戦が繰り広げられました。どの対戦も各地区の代表チーム同士の戦いで、白熱したゲームが展開されました。

1日目に行われた1回戦は、附属桃山中学校が木津中学校を2-2（PK1-3）で破り2回戦に進出しました。山科中学校は峰山中学校を4-0で破り2回戦へ進出しました。

2日目に行われた準々決勝では、精華学園中学校が附属桃山中学校に5-0で勝利。立命館宇治中学校が大成中学校に延長戦の末5-3で勝利。西京極中学校は日新中学校に延長戦で2-1と勝利。山科中学校は大山崎中学校に2-1で勝利し準決勝に進出する4チームが決まりました。

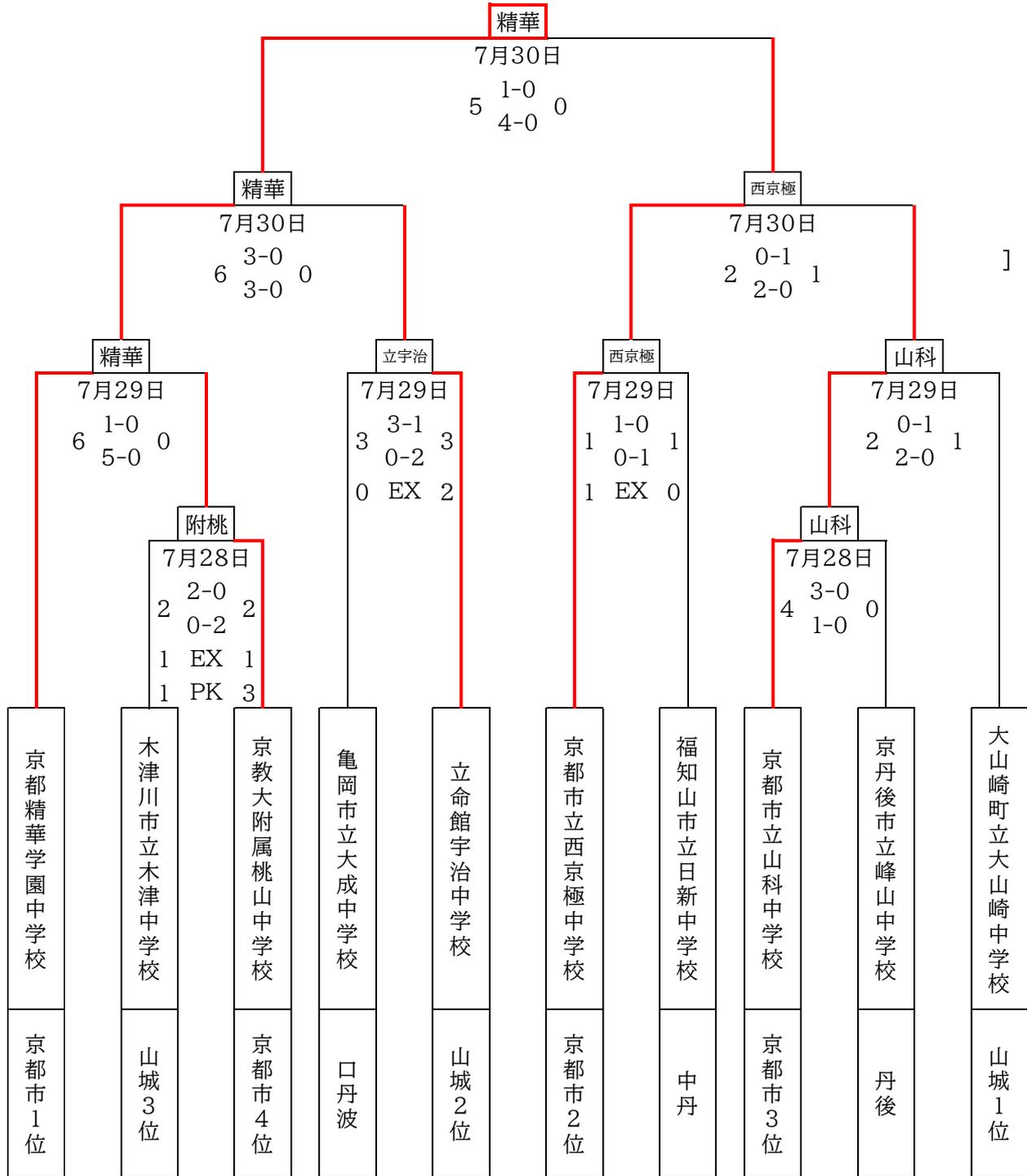
大会3日目、準決勝は、精華学園中学校は立命館宇治中学校と対戦。精華学園中学校が6-0で勝利しました。西京極中学校は山科中学校と対戦し、2-1と勝利しました。

決勝戦は精華学園中学校と西京極中学校の対戦となり、前半、後半と得点を重ねた精華学園中学校が5-0と勝利を収めました。この結果、和歌山県で行われた近畿大会へ精華学園中学校と西京極中学校が出場することになりました。

近畿大会は8月8日から10日に和歌山県で行われました。西京極中学校は滋賀県1位の青山中学校と対戦。1-7で敗れました。2回戦から登場した精華学園中学校は大阪府2位の近大附属中学校と対戦し、2-0で勝利。準決勝では奈良県1位の光明中学校と対戦し2-1で勝利しました。決勝戦では大阪府1位のアサンプション国際中学校と対戦。前後半は両チームとも得点できず、0-0で延長戦へ。延長前半にPKでの得点で先制し、そのまま試合終了。近畿大会初優勝を飾りました。この結果、精華学園中学校は全国大会出場が決まりました。

全国大会は8月20日から24日に香川県で行われました。東海代表静岡県の静岡学園中学校と対戦。0-0のまま前後半、延長戦も終了し、PK戦へ。4-2でPK戦を制し、2回戦へ進出しました。続く2回戦では四国代表高知県の高知中学校と対戦。先制したものの、追いつかれて延長戦へ。その後の得点で5-2と勝利し準々決勝へ進出しました。準々決勝では関東代表、神奈川県の高津沼中学校と対戦。2-2で延長戦を終え、PK戦へ。両チーム7人目まで続いた接戦の末、5-6で惜しくも敗退となりました。昨年度に引き続き全国大会ベスト8という成績を収めました。

来年度も、京都勢の全国大会出場、そして躍進を期待して、今年度の報告とさせていただきます。



優勝：京都精華学園中学校（2年連続2回目の優勝）

準優勝：京都市立西京極中学校

第3位：立命館宇治中学校、京都市立山科中学校

ベスト8：京都教育大学附属桃山中学校、亀岡市立大成中学校、福知山市立日新中学校、大山崎町立大山崎中学校